

平成27年度取組結果概要

宿毛市地球温暖化対策実行計画

【事務・事業編】

(平成26年度～平成30年度)



平成26年3月

宿毛市

○温室効果ガス（二酸化炭素）排出量 {エネルギー使用量}

(1) 基準年（H24年度）排出量 {エネルギー使用量}

$$\mathbf{4,384,096} \text{ (kg-CO}_2\text{)} = \mathbf{5,941,634} \text{ {エネルギー使用量}}$$

(2) H27年度排出量 {エネルギー使用量}

$$\mathbf{4,915,827} \text{ (kg-CO}_2\text{)} = \mathbf{5,689,270} \text{ {エネルギー使用量}}$$

基準年比 12.1%増 基準年比 4.2%減

※排出量については毎年公表される排出係数を使用しています。

(3) 要因

- ・ 排出量の増加は排出係数（電気）が基準年より大きくなったため。
- ・ 電気にかかる使用量は減少
- ・ 軽油、灯油、A重油についての使用量が増加

○評価

(1) 削減目標

基準年排出量比 1%: **43,841** (kg-CO₂) 以上の削減目標に対し、27年度 **12.1%:**

531,731 (kg-CO₂) の増となったため、排出量(CO₂)については目標未達成。

しかし、エネルギー使用量としては全体で 4.2%の削減。

(2) 点検体制

各職場に配置したエコオフィス推進員による各職場のエネルギー使用量及び省エネ活動等の調査点検結果の「エコオフィスチェックリスト」による点検を実施。本部員による「エコオフィスニュース」による職員への情報発信を実施。効果として、毎月の結果をみえる化したことで、職員の地球温暖化防止や循環型社会の推進の必要性に対する意識が向上した。

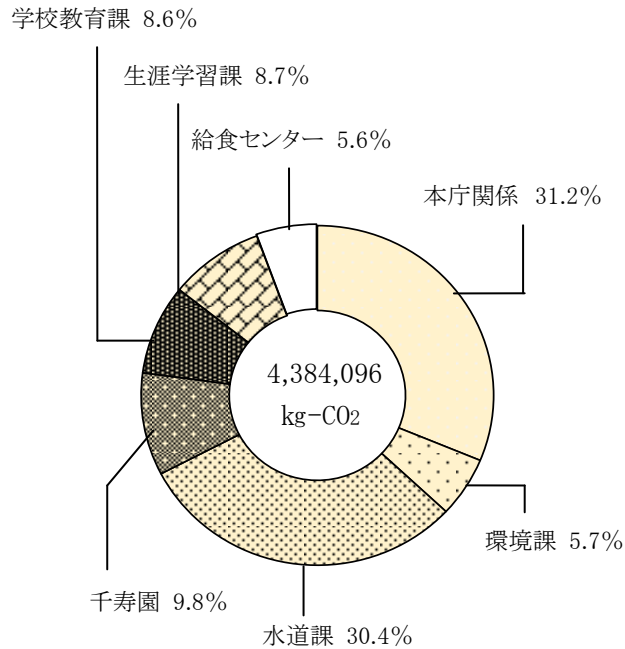
○見直し

電気使用量は抑制されているものの、その他燃料等の使用量が上昇したことで、目標値を達成することができなかつたため、今年度は、特に、燃料系のエネルギーの削減をエコドライブの徹底などできるところから重点的に取り組む。

また、大きなウエイトを占める電気使用量の抑制についても、引き続き、重点的に取り組む。

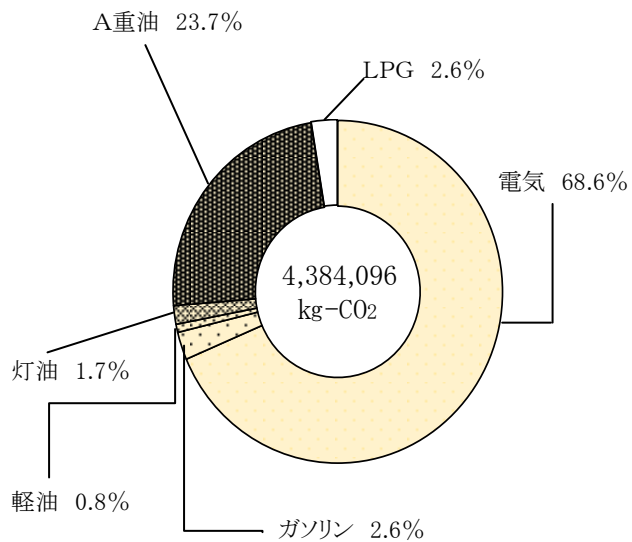
基準年（H24）

【主な施設別二酸化炭素排出状況】



施設	排出量(kg-CO ₂)
本庁関係	1,370,151
環境課	251,356
水道課	1,332,069
千寿園	427,927
学校教育課	375,548
生涯学習課	383,248
給食センター	243,797
計	4,384,096

【エネルギー別二酸化炭素排出状況】

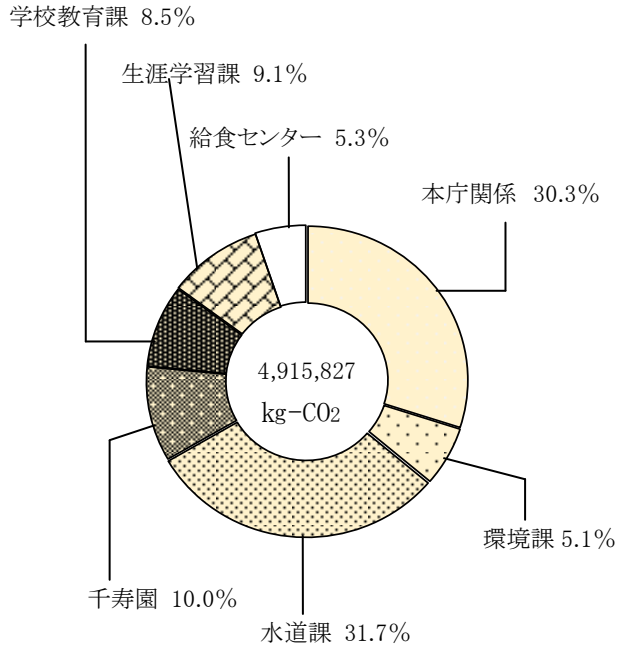


種別	排出量(kg-CO ₂)
電気	3,006,010
ガソリン	114,896
軽油	33,855
灯油	76,621
A重油	1,039,956
LPG	112,758
計	4,384,096

平成 27 年度実績

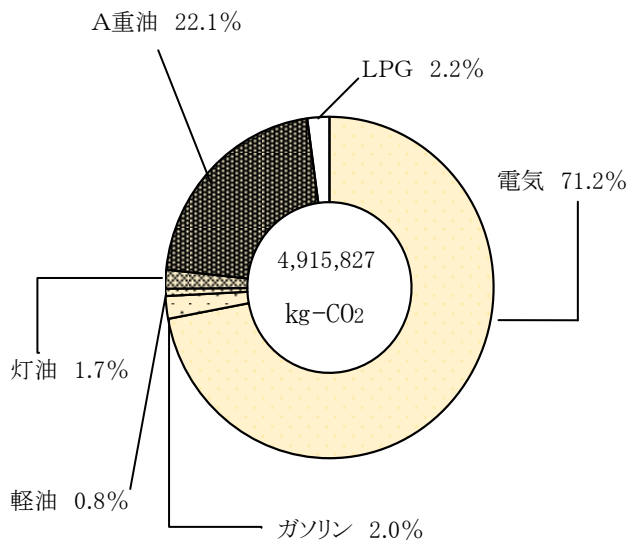
3 要因別排出状況

【主な施設別二酸化炭素排出状況】



施設	排出量(kg-CO ₂)
本庁関係	1,488,064
環境課	251,571
水道課	1,558,249
千寿園	492,948
学校教育課	418,519
生涯学習課	445,990
給食センター	260,484
計	4,915,827

【エネルギー別二酸化炭素排出状況】



種別	排出量(kg-CO ₂)
電気	3,501,836
ガソリン	98,880
軽油	37,809
灯油	81,645
A重油	1,085,760
LPG	109,897
計	4,915,827